

## 経緯・年表

- 平成27年3月 ◆「政府関係機関の地方移転」に係る道府県等の提案募集を開始
- 8月 ◆和歌山県は総務省統計局・（独）統計センターを提案
- 平成28年3月 ◆「政府関係機関移転の基本方針」決定  
⇒統計データ利活用に関する業務の地方実施について実証実験の実施が決定
- 平成28年9月 ◆「政府関係機関の地方移転にかかる今後の取組について」決定  
⇒総務省統計局・（独）統計センターの一部移転が決定  
・和歌山県に「統計データ利活用センター」を設置する  
・統計マイクロデータ提供等の業務を平成30年度から実施する
- ◆「和歌山県データ利活用推進プラン」を策定
- ◆「統計データ利活用センター」が開所
- ◆「和歌山県データ利活用推進センター」が開所
- 平成30年4月

## 所在地・アクセス方法



### 【南海和歌山市駅に隣接】

### 【JR和歌山駅より】

- 電車：JR紀勢本線「和歌山市」行きに乗車（約6分）
- バス：西口3番乗り場から和歌山バス「南海和歌山市駅」行きに乗車（約15分）

### 【関西国際空港より】

- 電車：南海空港線「難波」方面行きに乗車  
「泉佐野」にて南海本線「和歌山市」行きに乗り換え（計 約40分）
- バス：空港1階到着出口3番乗り場から空港リムジンバスに乗車  
「JR和歌山駅」にて電車・バスに乗り換え（計 約60分）

### 【車をご利用の場合】

- 阪和自動車道「和歌山」インターチェンジより、西に約20分  
（無料の駐車場はございませんので、周辺の有料駐車場をご利用ください。）

## 和歌山県 データ利活用推進センター

住所：〒640-8203  
和歌山県和歌山市東蔵前丁3番17南海和歌山市駅ビル5階  
TEL：073-488-2430  
FAX：073-488-2432  
E-mail：e0201003@pref.wakayama.lg.jp  
HP：https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/data/index.html



# 和歌山県 データ利活用推進センター



## 設置の目的

平成30年4月、総務省統計局と独立行政法人統計センターは統計業務の最先端である統計データ利活用に関する業務を行う「統計データ利活用センター」を和歌山市内に開所し、統計マイクロデータの提供等の業務を開始しています。

和歌山県は、この取組を最大限サポートするとともに、県内産学官におけるデータ利活用をより一層推進するため、「和歌山県データ利活用推進センター」を設置しました。

## 統計マイクロデータが持つ新しい可能性

統計調査などで集められたマイクロデータ（集計される前のデータ）を用いることで、多様かつ高度な研究分析が実現できます。マイクロデータの活用により、社会・経済の発展につながる新たな発見が生まれることが期待されています。



## 担う役割

和歌山県におけるデータ利活用の推進拠点として、統計データ利活用センターと相互に連携し、行政課題に関する研究やデータサイエンス人材の育成、民間企業等におけるデータ利活用推進等に取り組んでいます。

### 連携・推進体制



和歌山から成功事例を発信し、  
日本全国の地方創生に貢献します！

専門的知識を有する職員が  
対応させていただきますので、  
お気軽にご相談ください。

### センターの主な業務

#### 1 証拠に基づく政策立案「EBPM」を推進するための 分析・研究拠点

- ・ 証拠に基づく政策立案「EBPM」(Evidence-Based Policy Making)を推進するため、公的統計データをはじめとする多様なデータを利活用した先進的な分析・研究に取り組んでいます。
- ・ 全国の研究者を対象として、行政が抱える具体的な課題に対し、データを利活用した高度な現状分析を行う公募型研究事業を実施しています。
- ・ 得られた分析結果や分析手法等を蓄積し、外部の研究機関等へ提供するためのネットワークを構築します。

#### 2 データ利活用の重要性・有用性を発信するための 情報発信拠点

- ・ 県民のデータ利活用に関する意識の向上やデータ利活用の重要性・有用性を全国に発信することを目的として、シンポジウムを開催しています。
- ・ 業務内容や研究結果などについて、ホームページへの掲載など、正確でわかりやすい情報発信に努めています。



【データ利活用シンポジウム】

#### 3 未来を担うデータ利活用人材を育成するための 人材育成拠点

- ・ 全国の高校生・大学生等を対象に、様々な行政課題に対するデータを利活用した解決アイデアを募集するコンペティションを開催しています。
- ・ 高校生・大学生等を対象に、データ利活用を実践する能力を身に付けることを目的とした特別講義を実施しています。



【データ利活用コンペティション】



【高校生向け特別講義】

#### 4 統計データ利活用センターや県内産業の活性化を図るための 連携・支援拠点

- ・ 統計マイクロデータを積極的に活用し、新たな発見につながる分析・研究を行っていきます。
- ・ 企業から寄せられるデータ利活用に関する相談等に対応するとともに、産業の発展に資する共同研究を行います。
- ・ 全国的な会議や研修会を開催するための会議室や自由に打合せができる談話室を整備しています。



【会議室】



【談話室（コンサルティングルーム）】